SONY

3-282-466-**03**(1)

ノイズキャンセリングヘッドホン

取扱説明書

お買い上げいただきありがとうございます。

⚠警告 電気製品は安全のための注意事項を守らないと、火災や人身事故になることがあります。

この取扱説明書には、事故を防ぐための重要な注意事項と製品の取り扱いかたを示しています。**この取扱説明書をよくお読みのうえ、**製品を安全にお使いください。お読みになったあとは、いつでも見られるところに必ず保管してください。

MDR-NC40

 Printed in Malaysia

⚠警告 安全のために

ソニー製品は安全に充分配慮して設計されています。しかし、電気製品はすべて、まちがった使いかたをすると、火災や感電などにより人身事故になることがあり危険です。事故を防ぐために次のことを必ずお守りください。

- 接続先の取扱説明書も必ずお読みください。
- 安全のための注意事項を守る。
- 故障したら使わない。
- 万一、異常が起きたら、ソニーの相談窓口、またはお買い上げ店に修理を依頼する。

警告表示の意味

取扱説明書および製品では、次のような表示をしています。表示の内容をよく理解してから本文をお読みください。

この表示の注意事項を守らないと、火災、感電、破裂などにより死亡や大けがなどの人身事故が生じます。

この表示の注意事項を守らないと、火災や人身事故の原因となります。

この表示の注意事項を守らないと、けがをしたり周辺の家財に損害を与えたりすることがあります。

行為を禁止する記号

禁止

⚠警告 交通安全のために

運転中は使用しない

自転車やバイク、自動車などの運転中に、ヘッドホンは絶対に使わないでください。交通事故の原因となります。

周囲の音が聞こえないと危険な場所では使用しない

歩行中でも音量を上げすぎるとまわりの音が聞こえなくなり危険です。

また、このヘッドホンは周囲の音を低減するタイプですので、警告音なども聞こえにくくなります。

踏み切りや横断歩道、駅のホーム、車の通る道、工事現場など、周囲の音が聞こえないと危険な場所では使わないでください。

禁止

⚠注意

大音量で長時間つづけて聞きすぎない

耳を刺激するような大きな音量で長時間つづけて聞くと、聴力に悪い影響を与えることがあります。

耳を守るため、音量を上げすぎないようにご注意ください。

禁止

はじめからボリュームを上げすぎない

突然大きな音が出て耳をいためることがあります。

接続した機器のボリュームは徐々に上げましょう。

とくに、MD、CDやDATなど、雑音の少ないデジタル機器を聞くときにはご注意ください。

落としたりぶつけたりしない

故障の原因となります。

禁止

肌に合わないと感じたときは、使わない

肌に合わないと感じたときは早めに使用を中止して、医師またはソニーの相談窓口、お買い上げ店にご相談ください。

禁止

- 本機を使用中に気分が悪くなった場合は、すぐに本機の使用を中止してください。

電池についての安全上のご注意

液漏れ・破裂・発熱・発火・誤飲による大けがや失明を避けるため、下記の注意事項を必ずお守りください。

電池の種類については、電池本体上の表示をご確認ください。

乾電池

アルカリ、マンガン

⚠危険

乾電池が液漏れしたとき

乾電池の液が漏れたときは素手で液をさわらない

液が本体内部に残ることがあるため、ソニーの相談窓口またはソニーサービス窓口にご相談ください。

液が目に入ったときは、失明の原因になることがあるので目をこすらず、すぐに水道水などのきれいな水で充分洗い、ただちに医師の治療を受けてください。

液が身体や衣服についたときも、やけどやけがの原因になるので、すぐにきれいな水で洗い流し、皮膚に炎症やけがの症状があるときには医師に相談してください。

⚠警告

- 小さい電池は飲み込む恐れがあるので、乳幼児の手の届くところに置かない。万が一飲み込んだ場合は、窒息や胃などへの障害の原因になるので、直ちに医師に相談する。
- 機器の表示に合わせて＋と－を正しく入れる。
- 充電しない。
- 火の中に入れない。分解、加熱しない。
- コイン、キー、ネックレスなどの貴金属類と一緒に携帯・保管しない。ショートさせない。
- 液漏れした電池は使わない。
- 使いきった電池は取りはずす。長時間使用しないときも取りはずす。

⚠注意

- 火のそばや直射日光のあたるところ・炎天下の車中など、高温の場所で使用・保管・放置しない。
- 外装のビニールチューブをはがしたり傷つけたりしない。
- 指定された種類以外の電池は使用しない。

保証書とアフターサービス

保証書

- この製品には保証書が添付されていますので、お買い上げの際お受け取りください。
- 所定事項の記入および記載内容をお確かめのうえ、大切に保存してください。

アフターサービス

調子が悪いときはまずチェックを

この説明書をもう一度ご覧になってお調べください。

それでも具合の悪いときは

お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」にあるお近くのソニーサービス窓口にご相談ください。

保証期間中の修理は

保証書の記載内容に基づいて修理させていただきます。詳しくは保証書をご覧ください。

保証期間経過後の修理は

修理によって機能が維持できる場合は、ご要望により有料修理させていただきます。

製品登録のおすすめ

ソニーは、製品をご購入いただいたお客様のサポートの充実を図るため、製品登録をお願いしております。詳しくはウェブ上の案内をご覧ください。

パソコンから

http://www.sony.co.jp/avp-regi/

携帯電話から

2次元コード対応のカメラつき携帯電話の読み取り機能でご利用ください。

http://reg.msc.m.sony.jp/avp/

よくあるお問い合わせ、窓口受付時間などはホームページをご活用ください。

http://www.sony.co.jp/support

使い方相談窓口	修理相談窓口
フリーダイヤル ··········**0120-333-020**	フリーダイヤル ···········**0120-222-330**
携帯電話・PHS・一部のIP電話 ··········**0466-31-2511**	携帯電話・PHS・一部のIP電話 ···········**0466-31-2531** ※取扱説明書・リモコン等の購入相談はこちらへお問い合わせください。

FAX（共通）0120-333-389

上記番号へ接続後、最初のガイダンスが流れている間に
「309」+「#」
を押してください。直接、担当窓口へおつなぎします。

ソニー株式会社　〒108-0075 東京都港区港南1-7-1

主な特長

本機は、外部の環境ノイズ（乗り物内の騒音や室内の空調音など）と逆位相の音を出し、環境ノイズを低減させ、小さい音量でもより明瞭に音楽を聴くことができるノイズキャンセリング機能を搭載したヘッドホンです。この機能により、電車内などでも、音量を上げすぎずに音楽を楽しめます。

- 周囲からの騒音を低減させ、より静かな環境で快適に音楽が楽しめるノイズキャンセリングヘッドホン。
- 長時間リスニングでも快適な小型・軽量設計。
- 周囲の音が聞き取れるモニター機能搭載。車内アナウンスなど、ヘッドホンの外部の音を聞きたいときに便利です。ボタンを押している間のみ外部音が明瞭に聞き取れます。
- 音の解像度を高め、クリアな中高音と豊かな低音を再生する、300 kJ/m^3高磁力ネオジウムマグネット採用。
- 電源を切って、通常のヘッドホンとしても使用可能。
- 携帯や収納に便利な折りたたみデザイン。
- 航空機用プラグアダプター付属。

主な仕様

一般仕様

項目	仕様
形式	密閉ダイナミック型
ドライバーユニット	30 mm、ドーム型（CCAW採用）
最大入力	50 mW
インピーダンス	68 Ω（ON時、1 kHzにて） 30 Ω（OFF時、1 kHzにて）
音圧感度	102 dB/mW（ON時） 100 dB/mW（OFF時）
再生周波数帯域	14～22,000 Hz
総騒音抑制量(TNSR)*1	約10dB*2
コード	約1.5 m OFCリッツ線（電池ケース含む）
電源	DC 1.5 V（単4形乾電池×1）
質量	約110 g（電池ケース、コード、単4形乾電池を含む） 約80 g（電池ケース、コード、単4形乾電池を含まず）
付属品	単4形乾電池（1） キャリングケース（1） 航空機用プラグアダプター*3（1） 取扱説明書（1） 保証書（1）

*1 当社測定法による。

*2 当社規定の航空機シミュレートノイズ下における、ノイズキャンセリングON時と、ヘッドホンの非装着時との比較による値です。総騒音抑制量約10dBは音のエネルギーで約90％の騒音低減に相当します。

*3 機内の音楽サービスによっては、対応ができない場合があります。

本機の仕様および外観は、改良のため予告なく変更することがありますが、ご了承ください。

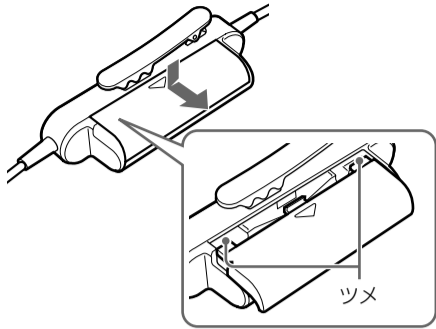
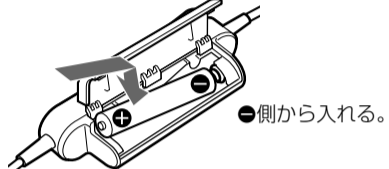
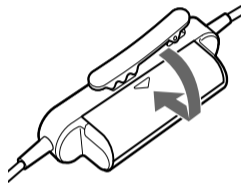
“ウォークマン”、“WALKMAN”、“WALKMAN”ロゴは、ソニー株式会社の登録商標です。

ご注意

CEマークは主にEEA（European Economic Area）各国など、法律に定められた国においてのみ有効です。

► 準備

乾電池を入れる

1 **電池ケース裏側にある電池ぶたを開ける。電池ぶたを開けるときに、ツメが見えていることを確認する。**

2 **電池の⊕とケースの⊕が合うように単4形乾電池を入れる。**

3 **電池ぶたを閉める。**

乾電池の持続時間

乾電池の種類	持続時間*[1]
ソニー単4形アルカリ乾電池 LR03/AM-4（N）	約40時間*[2]
ソニー単4形マンガン乾電池 R03/UM-4（NU）	約20時間*[2]

*[1] 1 kHz、0.1 mW ＋ 0.1 mW出力時
*[2] 周囲の温度や使用状態により、上記の持続時間と異なる場合があります。

ご注意

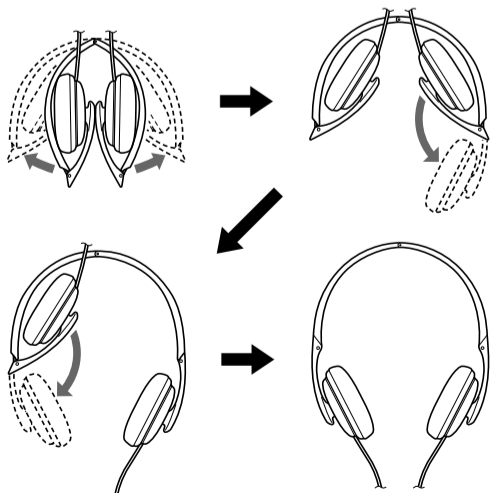
お買い上げの製品に付属している乾電池は動作確認のためのものです。

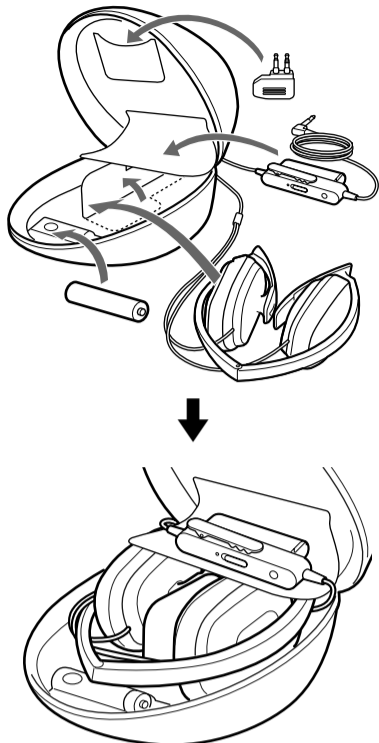
付属の乾電池は工場出荷時点からお客様がお買い上げになるまでの期間に自己放電によりある程度消耗しています。

付属の乾電池をご使用になられた場合、乾電池の持続時間として記載されている所定の持続時間に満たないことがあります。

乾電池の交換時期

乾電池が消耗してくると、ヘッドホンの右側にあるPOWERランプが暗くなってきます。その場合、乾電池を新しいものと交換してください。

ヘッドホンの開きかた

キャリングケースに収納する

ヘッドホンを収納するには、中仕切りを上げ、ヘッドホンをたたんでから、キャリングケースに収納してください。付属のコードやプラグアダプター、予備用乾電池などをポケットに収納することができます。

► 使いかた

音楽を聞く

1 **聞きたいAV機器を接続する。**

航空機内でデュアルジャックまたはステレオミニジャックにつなぐとき

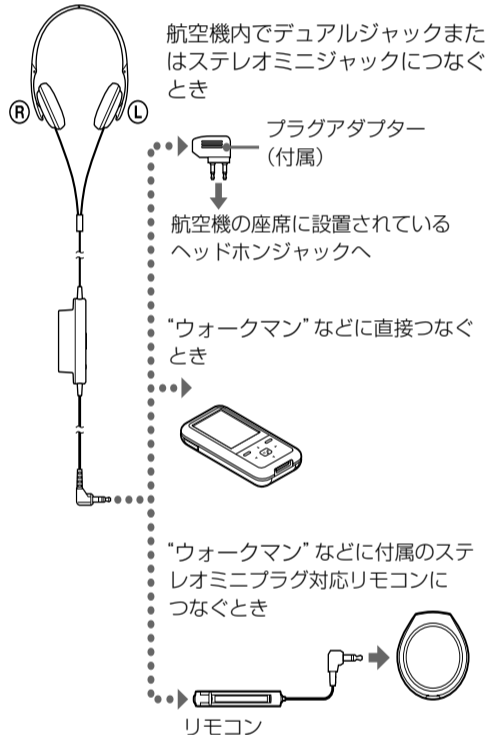
Ⓡ Ⓛ

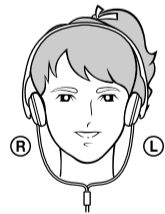
プラグアダプター（付属）

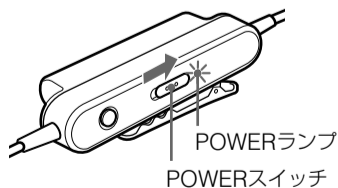
航空機の座席に設置されているヘッドホンジャックへ

"ウォークマン" などに直接つなぐとき

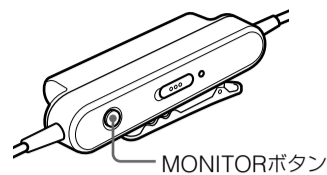
"ウォークマン" などに付属のステレオミニプラグ対応リモコンにつなぐとき

リモコン

2 **ヘッドホンをつける。**

Rの印のついた方を右耳に、Lの印のついた方を左耳に付けてください。

3 **POWER（パワー）スイッチを「ON」にする。**

POWERスイッチは電池ケース表面にあり、「ON」にするとPOWERランプが赤く点灯します。環境ノイズが低減され、「OFF」のときよりも小さい音量で、より明瞭に音楽を聞くことができます。

4 **接続したAV機器の電源を入れる。**

周囲の音を注意して聞きたいときは

POWERスイッチを「ON」にしているときにMONITORボタンを押すと、押している間だけ周囲の音を聞くことができます。ただし、MONITORボタンを押している間は、再生音がほとんど聞こえなくなります。

航空機内で使用するときのご注意

- 付属のプラグアダプターは、デュアルジャックまたはステレオミニジャックに接続することができます。

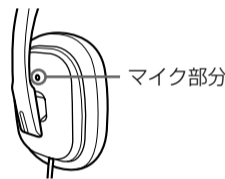
- 航空機内で電子機器の使用が禁止されている場合や、機内の音楽サービスを個人のヘッドホンで利用することが禁止されている場合は、本機を使用しないでください。

万一異常や不具合が起きたときは、お買い上げ店またはソニーサービス窓口にお問い合わせください。

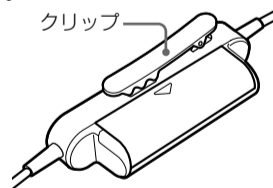
お使いになったあとは

POWERスイッチを「OFF」にしておいてください。

ノイズキャンセリング機能とは

- ノイズキャンセリング機能は主に低い周波数帯域のノイズを打ち消すもので、高い周波数帯域のノイズに対しては効果はありません。また、すべての音が打ち消されるわけではありません。
- ヘッドホンのマイク部を手などで覆わないでください。ノイズキャンセリング効果がなくなることがあります。

- ヘッドホンの付けかたによっては、ノイズキャンセリング効果が減少することがあります。
- POWERスイッチを「OFF」にしたままでも音楽を聞くことができます。このとき、ノイズキャンセリング機能は働きません。
- POWERスイッチを「ON」にすると、サーという音がしますが、ノイズキャンセリング機能の動作音で、故障ではありません。
- 静かな場所や、ノイズの種類によっては、ノイズキャンセリング効果が感じられない、またはノイズが大きくなると感じる場合があります。その場合は、POWERスイッチを「OFF」にしてください。

クリップの使いかた

電池ケースはクリップで胸ポケットなどに挟むことができます。

► その他

取り扱い上のご注意

- 落としたりぶつけたりなどの強いショックを与えないでください。
- イヤーパッドおよびヘッドクッションは長期の使用、保存によって劣化する恐れがあります。
- ヘッドホンをたたむときは、指を挟まないように注意してください。
- 常に良い音でお聞きいただくために、プラグを時々柔らかい布でからぶきし、清潔に保ってください。
- 湿気やほこり、油煙、湯気の多い場所や直射日光のあたる場所には置かないでください。故障の原因となります。
- ユニット部はていねいに扱ってください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふき取ってください。特にプラグ部分を汚れたままにしておくと、音質が悪くなったり、音がとぎれたりすることがあります。
- 携帯電話の影響により、ノイズが入ることがあります。この場合は、携帯電話から本機を離してお使いください。
- ラジオなどを聞いているときにノイズが入る場合は、接続している機器と本機の電池ケース部を離してご使用ください。

イヤーパッドは消耗品です。破損したら、お買い上げ店または添付の「ソニーご相談窓口のご案内」に記載されているお近くのソニーサービス窓口へお問い合わせの上、お取り寄せください。

万一故障した場合は、内部を開けずに、ソニーの相談窓口またはお買い上げ店にご相談ください。

故障とお考えになる前に

音が出ない。

➡ ヘッドホンとAV機器との接続を確認する。
➡ ヘッドホンにつないだAV機器の電源が入っているか確認する。
➡ つないだAV機器の音量を上げる。
➡ 新しい乾電池と交換する。

音がひずむ。

➡ つないだAV機器の音量を下げる。
➡ 新しい乾電池と交換する。

接続しているラジオ、TV などが受信できない、またはノイズが入る。

➡ 接続している機器と本機の電池ケース部を離す。